

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成26年6月5日 (2014.6.5)

【公表番号】特表2012-512228(P2012-512228A)

【公表日】平成24年5月31日 (2012.5.31)

【年通号数】公開・登録公報2012-021

【出願番号】特願2011-541380(P2011-541380)

【国際特許分類】

C 0 7 C 1/04 (2006.01)

B 0 1 J 8/00 (2006.01)

C 0 7 C 9/14 (2006.01)

C 0 7 B 61/00 (2006.01)

【F I】

C 0 7 C 1/04

B 0 1 J 8/00 C

C 0 7 C 9/14

C 0 7 B 61/00 3 0 0

【誤訳訂正書】

【提出日】平成26年4月18日 (2014.4.18)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 0 8

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 0 8】

従って、本発明は、フィッシャートロブシュ法における高速停止を行うための方法に関し、フィッシャー - トロブシュ触媒を含む固定床反応器の入口セクションに C O および H<sub>2</sub> を含む供給物を提供する工程であって、この反応器が、反応温度および圧力にある工程、および反応器の出口セクションから排出物を取り出す工程を含み、高速停止が、反応器への C O および H<sub>2</sub> の提供をブロックし、反応器からガス状反応器内容物を取り出すことによって行われ、ガス状の反応器内容物は、反応器の入口セクションから少なくとも一部が取り出される方法に関する。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 2 7

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 2 7】

フィッシャートロブシュ法の操作中、C O および H<sub>2</sub> を含む供給物は、反応器の入口セクションに提供される。排出物は、反応器の出口セクションから取り出される。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 2 8

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 2 8】

反応器の設計に応じして、フィッシャートロブシュ法の操作中の反応器からの排出物は、単一ガス状相、多相排出物または2つ以上の排出物ストリームであることができ、2つ

以上の排出物の１つ以上は、主にガス状であり、１つ以上が主に液相である。

【誤訳訂正４】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項１

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項１】

フィッシャートロプシュ法における高速停止を行うための方法であって、フィッシャー-トロプシュ触媒を含む固定床反応器の入口セクションにＣＯおよび $H_2$ を含む供給物を提供する工程であって、この反応器が、反応温度および圧力にある工程、および反応器の出口セクションから排出物を取り出す工程を含み、高速停止が、反応器へのＣＯおよび $H_2$ の提供をブロックし、反応器からのガス状反応器内容物を取り出すことによって行われ、ガス状の反応器内容物は、反応器の入口セクションから少なくとも一部が取り出される、方法。